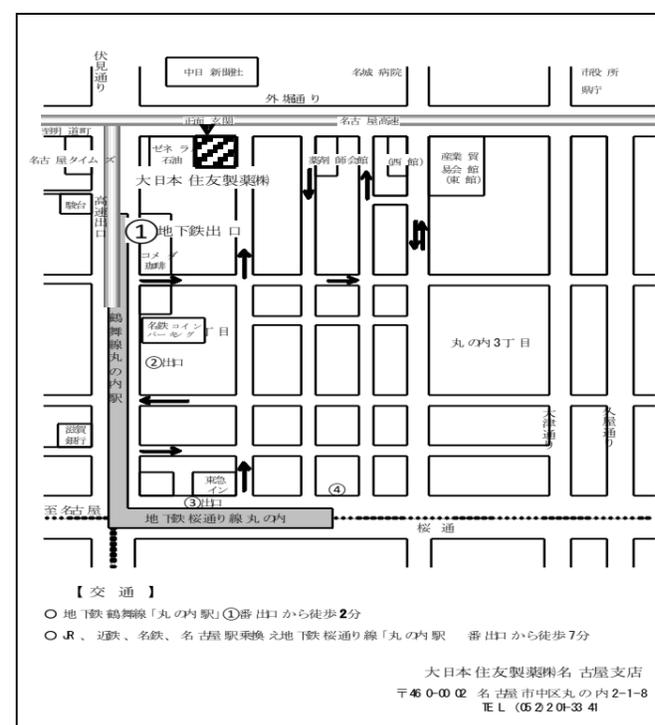


第 53 回名古屋臨床神経病理アカデミープログラム

日 時	2016 年 7 月 16 日(土)	
	標本展示・鏡検	9:30~13:00(開場9:00)
	世話人会	12:00~12:30
	学術情報	12:30~12:40
	開会挨拶	12:45~12:50
	症例検討会	12:50~16:55
	特別講演	17:05~18:05
会 場	大日本住友製薬(株)名古屋支店5F ホール(052-201-3341)	



- * 抄録をA4版で2~3ページ程度にまとめて7月1日(金)までに事務局に送付をお願いします。事務局にて抄録を印刷致します。期日までにご都合がつかない場合は当日9:30に受付へ提出して下さい。
- * 症例検討は、PCによる症例呈示13分、画像コメントと討論12分をお願いいたします。
- * 当日会場にて参加費1000円のご協力をお願い申し上げます。

担当世話人・事務局

愛知医科大学加齢医学研究所 吉田 真理

Phone :052-264-4811(内線)12080 Fax :0561-63-3531 Email : myoshida@aichi-med-u.ac.jp

住所:愛知県愛知県長久手市岩作字雁又1番地1

第53回名古屋臨床神経病理アカデミープログラム

2016年7月16日(土) 大日本住友製薬(株)名古屋支店5F ホール

標本展示・鏡検 (9:30~13:00)
世話人会 (12:00~12:30)
学術情報 (12:30~12:40)
開会の挨拶 (12:45~12:50)
症例検討会 (12:50~16:55)
画像コメンテーター 櫻井 圭太 先生 (名古屋市立大学 放射線科)
特別講演 (17:05~18:05)

12:45~12:50 開会の挨拶

[1]12:50~13:15 座長 湯浅浩之先生 (公立陶生病院神経内科)
「ステロイド療法により寛解したが、敗血症により死亡したリウマチ性髄膜炎の一例」
○大羽知里¹⁾、金森史哲²⁾、両角佐織¹⁾、加藤重典¹⁾、安井敬三¹⁾、長谷川康博¹⁾³⁾、三室マヤ⁴⁾、岩崎靖⁴⁾、吉田眞理⁴⁾
1)名古屋第二赤十字病院神経内科、2)同脳神経外科、3)現中部大学生命健康科学部作業療法学、4)愛知医科大学加齢医科学研究所

[2]13:15~13:40 座長 入谷修司先生 (名古屋大学精神科)
「軽度認知機能低下と易怒性をともない被害妄想を呈した剖検例」
○丸井友泰¹⁾、平野光彬¹⁾、鳥井洋太¹⁾、関口裕孝²⁾、羽瀨知可子³⁾、藤城弘樹¹⁾、入谷修司¹⁾、藤田潔²⁾
1)名古屋大学精神科 2)桶狭間病院 3)愛知県精神医療センター 4)愛知医大加齢医科学研究所

[3]13:40~14:05 座長 岩田拓先生 (愛知県精神医療センター)
「統合失調症の長期経過中に認知機能低下と激しい易怒性を呈した剖検例」
○平野光彬¹⁾、三輪綾子¹⁾、鳥居洋太¹⁾、関口裕孝²⁾、羽瀨知可子³⁾、藤城弘樹¹⁾、入谷修司¹⁾、尾崎紀夫¹⁾、三室マヤ⁴⁾、岩崎靖⁴⁾、吉田眞理⁴⁾、藤田潔²⁾
1)名古屋大学精神科・名古屋大学大学院医学系研究科精神医学分野、2)桶狭間病院藤田こころケアセンター、3)愛知県精神医療センター、4)愛知医科大学加齢医科学研究所

[4]14:05~14:30 座長 氏平伸子先生 (豊田厚生病院病理診断科)
「卵巣成熟奇形腫に見られた小脳、脳幹様組織の神経病理学的考察」
○新宅雅幸¹⁾、佐久間淑子²⁾、大林千穂³⁾
1)滋賀県立成人病センター病理診断科、2)兵庫県立がんセンター病理診断科、3)奈良県立医科大学病理診断学講座

[5]14:30~14:55 座長 奥田聡先生 (名古屋医療センター神経内科)
「両側難聴で始まった脳底動脈血栓症の剖検例」
○宇佐美恵子¹⁾、赤塚和寛¹⁾、富田稔¹⁾、服部直樹¹⁾、氏平伸子²⁾、成田道彦²⁾、吉田眞理³⁾
1)豊田厚生病院神経内科 2)同病理診断部 3)愛知医科大学加齢医科学研究所

~~~~~休憩 10分~~~~~  
[6]15:05~15:30 座長 亀山隆先生 (中部ろうさい病院神経内科)

「Stiff-limb syndromeで発症し20年の経過で抗GAD抗体の著明な上昇とともにJerking stiff-person syndromeに進行した剖検例」  
○池田知雅<sup>1)</sup>、山田健太郎<sup>1)</sup>、紙本薫<sup>1)</sup>、櫻井圭太<sup>2)</sup>、三室マヤ<sup>3)</sup>、岩崎靖<sup>3)</sup>、吉田 眞理<sup>3)</sup>  
1)名古屋市立東部医療センター神経内科、2)東京都健康長寿医療センター放射線診断科、3)愛知医科大学加齢医科学研究所

[7]15:30~15:50 座長 丹羽淳一先生 (愛知医科大学神経内科)  
「多発脳病変を呈し免疫介在性脳炎と考えられた一例」  
○深見祐樹<sup>1)</sup>、岡田弘明<sup>1)</sup>、山口啓二<sup>1)</sup>、宮田幸忠<sup>2)</sup>、吉田眞理<sup>3)</sup>  
1)一宮西病院 神経内科、2)病理診断科、3)愛知医科大学加齢医科学研究所

[8]15:50~16:10 座長 丹羽央佳先生 (刈谷豊田総合病院神経内科)  
「白質中心の多発嚢胞性病変よりBalo病が疑われた32歳男性」  
○横井克典<sup>1)</sup>、安藤哲朗<sup>1)</sup>、酒井優<sup>2)</sup>、吉田眞理<sup>3)</sup>  
1)安城更生病院神経内科 2)同病院病理部 3)愛知医科大学加齢医科学研究所

[9]16:10~16:30 座長 後藤洋二先生 (名古屋第一赤十字病院神経内科)  
「MRI(DWI)でリング状の高信号域を認め、脳生検を施行した64歳女性」  
○吉田俊一<sup>1)</sup>、玉腰大悟<sup>1)</sup>、小野田統<sup>1)</sup>、齋木絢加<sup>1)</sup>、鈴木健吾<sup>1)</sup>、藤城健一郎<sup>1)</sup>、陸重雄<sup>1)</sup>、吉田眞理<sup>2)</sup>  
1)独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院神経内科、2)愛知医科大学加齢医科学研究所

[10]16:30~16:55 座長 安井敬三先生 (名古屋第二赤十字病院神経内科)  
「精巣原発悪性リンパ腫の既往があり意識障害で中枢再発した76歳男性の1例」  
○鎗田文<sup>1)</sup>、佐竹勇紀<sup>1)</sup>、岩出展行<sup>1)</sup>、家田俊明<sup>1)</sup>、蜂矢健介<sup>2)</sup>、三室マヤ<sup>3)</sup>、岩崎靖<sup>3)</sup>、吉田眞理<sup>3)</sup>  
1)市立四日市病院脳神経内科、2)同血液内科、3)愛知医科大学加齢医科学研究所

~~~~~休憩(10分)~~~~~

17:05~18:05 座長 吉田 眞理(愛知医科大学加齢医科学研究所)

特別講演 「前頭側頭型認知症と意味性認知症 :臨床とケアの実際について」

きのこエスポール病院
副院長, 同認知症疾患医療センター長 横田 修 先生

閉会の辞および次回開催連絡(名古屋大学精神科)

共催 名古屋臨床神経病理アカデミー
大日本住友製薬株式会社